

その他の事業のその他における動作の反動無理な動作災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	15～16	屋外のコンクリートの上で、同僚と二人で賽銭箱（70×151×75cm）の位置を50cm程移動させる作業をしている際に、賽銭箱の中に大量の硬貨が入っていて100kg程度の重さがあり、持ち上げようと力を入れたときに踵が浮いてしまい、爪先に体重と賽銭箱の重さがかかり、右足趾を負傷した。	63	—
1	10～11	封緘作業のため、段ボール詰め封筒資材を平台車から持ち上げるときに腰を痛めた。	45	100～299
1	17～18	バックヤードにて、ビールのLケースを手押し台車に積み直しをしている時、L2ケースを持った状態で担当者に呼ばれて振り返った際、腰に激痛が走り、歩くだけでも痛くなった。	27	50～99
1	11～12	被災者は当時作業場内で、書店より返品されてきたカレンダーが入った段ボール箱（一箱約15～16kg）の中身を、作業台上でバーコード読み取りし、起票して詰め直し、脇のローラーコンベアに載せる際、当日の処理量が多いので、つい2箱を一度に持ち上げたため、背骨に激痛が生じた。	62	50～99
1	14～15	商品引き取りの為、重さ約18キロの段ボール箱を床から台車に乗せようとした際、腰を負傷した。しばらく様子を見ていたが、腰と首に痛みが増してきた。	41	—
1	16～17	倉庫作業中、映像機材（約20kg）を持ち上げた際、腰に激痛がはしり、急性腰痛を発症した。以降慢性的な腰痛となり、湿布やコルセットを使用し仕事を続けたが、症状が重くなり、腰椎椎間板ヘルニアと診断された。	27	100～299
1	15～	プール監視業務中、プール水中に設置してある水深台（深さをかさ上げ）がズレていたため、フック付竹棒で水深台をプールサイドに引っ張り、すき間を直した	44	—

	16	後しばらくプール監視を続けていたところ、急に左腰部分に痛みが生じた。重い水深台を引っ張ったことで、腰に負担がかかったと思われる。		
1	11~ 12	評価試験作業現場にて派遣先担当者より、電子負荷装置の棚整理の指示を受け、一人で作業をしており、3段棚（高さに120cm）に設置された装置3台と作業機に設置された装置3台を台車に乗せる作業を行う。その際、棚最上部に設置されていた最後の装置1台（重量約15kg）（幅455mm×高さ150mm×奥行470mm）を降ろすため持ち上げたところ、急に体のバランスを崩したことで体が右側へよじれ、無理な体勢を立て直そうとしたところ、右肩痛・背中痛・腰痛が生じた。	48	1000 ~ 9999
1	12~ 13	イベント設営の荷降ろし中、トラックの荷台に上がろうとしてゲートに手をつけて飛び上がったところ、自らの足で右手を踏んでしまい、右手中指第一関節を骨折した。	30	—
1	10~ 11	被災者は、朝勤務に従事中、買取資金を受領し出張所に戻る際、ホール（パチンコ店）出入口付近で左足をひねった。痛みはあったがそのまま勤務し、その後、骨折と判明した。	55	100 ~ 299
1	12~ 13	午前業務終了後、休憩のため4階休憩室へ向かう途中、話をしながら二人で並んで移動していた。東側通路のB・Cラインのフリーローラーを跨いでスロープを下りる際に右足首を捻り転倒しそうになって負傷した。再発防止策として、危険予知と安全行動の教育・指導をし、「足元注意」の表示を大きく見やすくした。	60	300 ~ 499
1	19~ 20	施設内居室にて、利用者を車椅子からベッドに移床しようとしたとき、身体が下にずれていたため利用者の肩と臀部に手を入れ引き下げた際、右肩を痛めた。	60	30~ 49
2	6~7	支店1階倉庫で現場で使用する部品の準備中、腰に激痛がして動けなくなった。箱物3kg（300×300×300）ベルト部品。	36	10~ 29
2	12~13	お客様の自宅で、お身体のご移動の際、階段を下りた時、右足から下りた時に右膝を痛めた。	27	—
2	7~8	自宅から出張先へ向かう途中、横断歩道を小走りにて横断した。その際、膝を捻り左膝内側に激痛を感じた。以後、膝の屈曲・伸展時に痛みを感じるようになり、通常の歩行が困難となった。	55	500 ~ 999

2	10~11	会社工場で石油缶に入っている30kg位の荷物を移動中に足を滑らせ右膝に違和感を感じ、午後に痛みが強くなり受診した。その後、翌月会社で作業中、パレットに荷物を載せようとして負傷している足のつま先をパレットにぶつけ痛みが強くなる。	28	—
2	15~16	交差点へ続く階段を上る出演者の撮影をしている際に、上半身を捻り後向きにビデオカメラを回していたところ、肺が圧迫され呼吸困難になった。その日は坂道や階段がテーマで昼過ぎから3時間捻った姿勢で撮影をし続けていた。しばらくして歩行困難の状態となり整形外科で検査し、その後激痛が続き通院した。	51	—
2	11~12	30kg程の荷物を中腰の姿勢でダンボールに出し入れする作業中はかりを見て調整するため体を何度か上下させていた。そして、片付けておいたダンボールをまとめて拾おうとした時、背中全体に電気をはしらせたような痛みを感じた。	38	30~ 49
2	9~10	書庫にて、廃棄予定書類の詰まったダンボール箱を所定の位置に置く作業中、胸の高さまで上げての作業だったために腰に負荷がかかり負傷した。	44	300 ~ 499
2	21~22	土産倉庫脇にて、商品を運搬中、上りのスロープに差しかかり足に力を入れた時、左足ふくらはぎに痛みを感じた。	53	100 ~ 299
2	16~17	和食調理場の床を水切りを使用し清掃している時、水切りを手前に強く引いた際、行く足にしていた右足を滑らせ、右膝を捻った。	19	100 ~ 299
2	16~17	ホームセンター売り場内で品出し作業中に高い棚に商品を載せるために首や上半身を反らした状態で首をひねったため、首や背中や腰が痛くなってしまった。	48	10~ 29
2	14~15	翌日の湧水層清掃作業準備のため20kg程度のマンホール蓋をフックで持ち上げ、元位置に戻そうとした際、バランスを崩し腰を捻ってしまった。その際、腰に痛みと左足に痺れを感じたが、湿布薬を腰に貼り事務作業をしていた。痛みが治まらなかったため、業務引き継ぎ後しばらく安静にし、何とか歩ける状態になったのち、家族に車で迎えに来てもらい帰宅した。翌日、背筋を伸ばして歩こうとすると腰に痛みがあったので、病院で受診したところ腰椎椎間板ヘルニアと診断さ	36	10~ 29

		れた。		
2	8~9	倉庫でパイプから継手はずしていた時工具（スパナ）が滑った為バランスが崩れ右足に体重がかかり負傷した。	51	1~9
2	16~17	搬送業務中、寝台車を停車させストレッチャーを置いて準備していたところ自然にストレッチャーが動き出し、横に停車していた送迎用タクシーに接触しかけたため走り寄って止めようとした時に左足首を捻った。	48	30~ 49
2	10~11	下水道本管を浚渫作業中にラード（油の固まり）が見つかり、本来なら高压洗浄車のメインホースは車体に取り付けられている機械の力で送り出し、巻き取りを行うが、ラードをピンポイントに除去する方法に変更し、手引き（人力）で作業した。その際、中腰の無理な姿勢で圧力のかかっているホースをひねったり、自転しながら引っ張って作業をしていたので、突然腰に激しい痛みが出た。	36	50~ 99
2	11~12	事業場内で商品搬入中に、重量7kg程度の電化製品を持ち上げたところ腰に痛みを感じた。	23	30~ 49
2	16~17	ビルでの業務終了後に会社へ帰社するため、地下鉄駅へ向かう途中、タイル段差に気付かずに、足首をひねり、右足首を骨折した。	58	500 ~ 999
2	10~11	お客様宅へ商品の冷蔵庫（104kg）を2人で搬入中、2人のタイミングが合わず、バランスを崩し尻餅をつく形で転倒した。その際に冷蔵庫に右足を挟んだ。	44	30~ 49
2	15~16	事業場で、石油ストーブの給油作業を終えて、石油タンクを持って階段を下りていたところ、足を踏み外し、右足を負傷した。	33	10~ 29
2	18~19	徒歩で移動中、積雪の徒歩が不慣れの為、作業終了後タクシーに乗車しようと徒歩で移動中、積雪に足を取られ転倒しそうになり左足で強く踏ん張りふくらはぎを痛めた。	44	—
2	11~12	テナントから通報がありB1Fから現場に向かう途中にある地下1階飲食街のエスカレーター横、4段の階段を降り切った時、右足に体の重心と全体重がかかったことで、突然右足に激痛がはしり、そのまま歩けない状態となった。無線で応援を依頼し同僚の方を借りて戻ったが、以降、自力で歩けない状態となった。	63	—

2	12~13	L-9ブースに流入されたお客様から料金を受け取ろうと腰を曲げた際、腰に痛みがはしった。	58	50~ 99
2	15~16	地籍測量一筆地測量中、山間部の斜面を移動していて、踏み出した足元の地中に空洞があり、地面が陥没し、足首を捻り、左足首を骨折した。	40	30~ 49
2	14~15	当社の倉庫内にて、台車を押している時右足を捻って負傷したものである。	30	10~ 29
2	14~15	ピザを手に持ちキッチンにある冷凍庫の入り口で躓き右足首を捻った。その日病院を受診し、右足関節靭帯損傷と診断された。	58	1000 ~ 9999
3	12~13	トラック内部で荷物（長さ2m強、竹が10本束になったもの）を車両後方へ移動させている際に、荷物を置いて次の荷物を取りに行くときに左足ふくらはぎよりプチッという音がして、激痛がはしり歩けなくなった。	46	30~ 49
3	18~19	営業先店舗にて商品カウント作業中、両側が商品棚になっている幅1mほどの通路に於いて、棚の一番下に積まれた箱（ハチミツ、100cm×40cm×20cm、重さ約10kg）を中腰の体勢で持ち上げた際、腰に痛みがはしった。	27	30~ 49
3	12~13	本社内にて、納品された計測用機器（ロードセル、約20kg）を持ち上げようとして腰を痛め、暫くすると足先から腫れはじめたため救急搬送された。	43	10~ 29
3	14~15	配達中に気持ちの焦りから、階段が3~4段あったのに気づかず一段踏みはずして左足を捻り、腫れが酷く歩けなくなった。	49	—
3	12~13	職場のマッサージルームの施術を行うブース内で、マッサージ利用者が施術ベットにうつぶせになり、利用者の頭側に立ち肩背部をマッサージ施術をしている状況で、左手関節から左手首および左手肘にかけて強い痛みを感じ、骨がミシミシ鳴った。	41	100 ~ 299
3	10~11	構内にて洗浄後の折りたたみコンテナを台車に積む作業を行っていたところ、20~25段目の折りたたみコンテナを積んだ際に背中（肩甲骨左側付近）に違和感を覚え、蓋を掛けて紐を下方に引っ張ったときに痛みが発生した。	25	10~ 29
		サービスエリア内で、料理をトレンチに載せて歩き出そうとしたときに腰が痛く		100

3	13~14	なり、歩行困難となり、腰椎捻挫と診断された。	44	~ 299
3	7~8	被災者は、職場の歯科診療所に向かう途中、駐車場で通路の側面を踏み足首をねじった。	48	~ 9999
3	15~16	駐車場に於いてマイクロバスから降りる際、左手で取っ手を握り前向きに飛び降りたところ、取っ手から左手を離すのが遅れ、左手だけバンザイをする格好となり負傷した。	64	—
3	23~24	店舗外側の通路を移動したとき、周囲が暗かったため、段差を降りる際に高さ分からず、着地する時に右足をねじった。	51	~ 499
3	15~16	数日前より足に疲れがあり、その状態で業務を続行した。後日、バイクで開栓業務のため移動中、バイクから下車しようと足をついたとき、激痛がはした。その後、我慢しながら入社したが歩行困難となった。	63	30~ 49
4	12~13	構内にてトラクターのタイヤ取り替えの為、タイヤを立てた状態で押さえたが、バランスをくずし倒れたため踏ん張ったところ、左足を負傷した。	28	10~ 29
4	19~20	店で研修勤務中、勤務終了後に更衣室で物を落としてしまい、それを拾おうとかがんだ際に右足を捻り靭帯を損傷した。	18	30~ 49
4	19~20	社員が勤務を終え、退社するために東口の警備員室前まで行った際、社外に出ようと左側スロープと右側階段の中央部分を歩行中にバランスを崩し、右足を着地する際に捻った。	48	~ 9999
4	10~11	有料老人ホームに派遣労働者として勤務中、老人ホームの居室にて、入居者をベッドから車椅子へ移乗しようとしていた。ベッドの高さ調整を行ったあと、車椅子へ移乗を行った際に腰部と股関節に違和感を感じた。しかし、そのまま業務を続け、別の居室で別の入居者をベッドから車椅子へ移乗したところ、強い痛みに変わり、その後も痛みが続いた。昼食前の時間帯であり、移動動作を急いでしまった事が原因と考えられる。	56	30~ 49

4	6~7	倉庫1Fの荷捌場にてフォークリフトを停車して右側から下車する際に、バランスを崩して右足に体重が乗ってしまい、足をくじいて転んでしまった。元々、左足に障害を抱えており、普段も右側から降りる事が多いのだが、この日は業務が終了し早く帰ろうと急いで下車してしまいバランスを崩した。	48	1~9
4	9~10	第6センター倉庫内でパンのピッキング作業中、パン小箱を10枚低い所へ移動したところ、腰がのびた状態もしくは中腰から持ち上げて椎間板ヘルニアを発症した。サッカークラブチームに所属していて、足に痛みを感じるようになり、その後、痛みの原因は足ではなく腰であることが判明した。	24	100~299
4	16~17	運転免許試験場での二輪教習が終了し、安全協会自動車練習場の車庫内において中型二輪車を片付けようと所定の位置に持って行ったところ、二輪車の前輪が車庫内に保管してあるパイロンに接触し、ハンドルを取られて車体が左に傾いたため、それを支えようとしたところ右足首を捻った（ゆるく折り曲がった）。	43	100~299
4	7~8	当社の倉庫で、駐輪スペース確保のため資材を移動作業中（長さ1m重さ約40kgの鉄骨）、腰痛治療中だったため腰と背中に激痛を生じた。	37	1~9
4	9~10	パソコン用ラックの部材（約120kg）をキャスター付長机に乗せ、端末機室→検証室（同一フロア）へ3名で運搬中、検証室前の通路段差を乗り越えるためラック部材を乗せたまま長机を2名で持ち上げた際に負傷した。	57	500~999
4	5~6	パンの配送中、後部荷台から地面に降りるため右足をステップにかけ、左足を地面に着地した時に捻り、左足小指の付け根部分を骨折した。	44	50~99
4	17~18	勤務が終了し、帰路につく為2Fプラット横の階段（5段）最後の一段を下りる際、予想以上に高低が有り、バランスを崩した時に体重が右足首にかかって無理な姿勢で足首を捻り捻挫した。	26	100~299
4	14~15	トラックのコンテナへカートン（飲料2?×6本、約12kg）を搬入する作業に於いて、自身の身長（156cm）より高い場所から飲料のカートンを背伸びをした状態で取り、頭上で背を反りながら持たざるをえず、前屈みになって下ろすという作業を繰り返した結果、腰痛が発症した。	22	100~299
		マシニング機へのワーク脱着作業を次のような手順で行っていた。①アルミ粗材		

4	14～ 15	(3～5kg) を右手にとり左手に持ちかえる。②右手で機械で処理済みのワークを取り出し、左手で左手に持っているアルミ粗材を機械にセットする。③右手に持っている処理済みのワークを向きを変えて左手に持ち変え、次の機械にセットする。合計8台の機械にセット・脱着を繰り返す作業の負荷により、痛みが発生した。	28	50～ 99
4	15～ 16	2日間に行われたイベントで、ピザ生地を1,000枚ほど練る工程で両手に負担がかかり、腱鞘炎になった。(通常は1日100枚程度)	43	1000 ～ 9999
5	10～ 11	検針票をポストに投函し、体の向きを変えながら階段を下りた際、右足首を捻った。	57	50～ 99
5	16～ 17	朝から夕方まで畑で1時間に1回程度の休憩をとりながら、さつまいもの苗を植える作業を終え、本店へ戻ったところ脚がしびれていることに気付いた。また、足のつま先が上がらなくなり、歩行困難となった。脹脛の神経を長時間圧迫したことが原因ではないかということだった。	22	50～ 99
5	11～ 12	図書館内で70～80冊の本が入っている箱を台車に載せようと持ち上げた際、重さでバランスを崩し不自然な体勢になってしまった時、強い痛みが起きた。	22	10～ 29
5	15～ 16	92～93BL (内回り) 中床版背面部に打設した流動化処理土上で、出来形を測定していたところ、足を滑らし体勢が崩れ右膝を捻った。	40	1～9
5	13～ 14	地下ピット水槽の清掃準備のため、水中ポンプ (約13kg) を使って水槽内の水抜き作業を行う。上部マンホールよりロープを使って水中ポンプをピット内の釜場にセットする時に腰を痛めた。後日、自宅でスノコ付敷き布団を床より持ち上げる時に腰痛が再発した。	58	1～9
5	14～ 15	ブロックフェンスの修理中に、地面に置いてあるブロアーを持った時に腰を痛めた。	50	1000 ～ 9999
		飛行中に、ビジネスクラスの客室のリクライニング機能が故障し、他の乗務員2名と共に手動操作を試みた。2名が前方よりシートを引き、当該社員は後方から		100

5	14～ 15	背もたれを全体重をかけながら左手で押し、右手はシートの電動ボタンを押しながら、何度もゆすりながら押してみた。電動シートを手動で操作するには、多大な力が必要であり、作業後に左手の親指の動きが悪くなり、痛みが発生した。乗務翌日には、肘、肩甲骨、首、肩にも痛みが発生した。	39	～ 299
5	14～ 15	客先からの移動中、駅入口の階段を2～3段降りたところで右足を前に踏み出して着地する際、右足のバランスを崩してよろけ、右足首を脱臼、骨折した。	48	～ 9999
5	10～ 11	派遣先青果売場バックヤードの野菜仮置き倉庫にて、台車に積まれた野菜の箱を種類ごとに仕分けし、それぞれの台車に置き換える作業をしている際に、玉ねぎの箱を目線より高い位置へ上げようとして腕を上げたところ、無理な体勢となり、腕が捻じれたようになり左肩を痛めた。	74	～ 9999
5	8～9	派遣先工場内において屋内資材置き場片付け作業中、畳んだ段ボール10枚を束にしたもの（重さ約5kg）を所定の位置に運んでいたところ、両手で持ったダンボールを置き場に置こうと前かがみになった際、腰に痛みが走った。	44	10～ 29
5	13～ 14	当社資材置き場において資材の整理作業中、エアコンの室外機（400×900×1,200mm、約100kg）を2人で持ち上げて移動する作業中、息を合わせて両端から両手で抱え持ち上げようとした際に、左肩に激痛が走った。	46	1～9
5	16～ 17	店舗内キッチンにて、長さ約30cmの泡だて器の柄を右示指の根元で押さえ、左手でボールを持ち、スポンジケーキ用に卵白を力を入れて泡立てる際、右示指に極度の負担がかかった為（同じ作業を1日に3～4時間、1週間程連続で行っていた）、徐々に痛みが増し、右示指を受傷した。	33	10～ 29
5	0～1	工場内において、プロパティック成型機の部品を洗浄する際、重量のある部品を片手で持ったため指先に負担がかかり、左手小指と薬指の第一関節内側部分の筋と腱を痛めた。	41	10～ 29
6	13～ 14	工場内でペットボトルの粉碎中に、作業を終えて作業台（60cm）から降りる時に、足を踏み外し、作業台から転んで、靭帯を痛める怪我をした。	23	1～9
	11～	ハーフの4対4中、左手で左側にドライブした際、ディフェンスがダブルチームに		1000

6	12	来たため、左・右ステップワークを踏んだ際に、右膝に荷重がかかった。	23	～ 9999
6	17～ 18	工場で、容器の小ビン約10kgを積込中、1時間ほど作業した。運搬用の網カゴに積み込む為、腰を曲げた状態（前屈み）で腕を伸ばしていた時、腰に激痛がはしった。	46	100 ～ 299
6	20～ 21	日々納品される飲み物や食材が封入された重いダンボールを頻繁に持った事、及び接客の際に膝をついていたり、屈んだりすることが多い事により、3ヶ月の勤務後に、立っているだけで痛みを伴うようになった。	27	1～9
6	20～ 21	配達業務終了後、道路反対側に駐車中の配達車両に戻る際、駆け足で走り出した際、左足脛脛を肉離れした。	46	10～ 29
6	14～ 15	資料を棚に戻そうとした時、躓いてバランスを崩した際、右手を壁に強く打ちつけ負傷した。	25	1～9
6	14～ 15	得意先において、2階の事務所より階段を下りる際、よろけて階段を踏み外し転倒しかけたが、右足を踏ん張って転倒を防いだ。その際、踏ん張った右足を強く痛めた。翌日、痛みが増し激しくなった。	42	1～9
6	11～ 12	湿原の中の遊歩道として敷設している木道の入れ替え作業中に、木道として使用している枕木（長さ200cm、重さ約50kg）の移動を繰り返し行っていた際に、背中に痛みがでた。	43	1～9
6	10～ 11	担当マンションの敷地内駐車場で、廃棄自転車をトラックの荷台に下から積み込む際、トラックの荷台の側あおりは閉じたままであり、荷台から自転車を引き上げる人もおらず、自転車を持って腕を高く上げ、右腕を伸ばした際に右肩に痛みを感じ被災した。	66	1～9
6	16～ 17	シロアリ現地調査中、道路の段差で段差を踏み外してしまい、段差に足が乗り、そのまま捻ってしまった。捻った際、ポキッというような音と同時に激痛がはしった。	30	10～ 29
6	11～ 12	プール監視中に、プールを急いで移動した際、コーナーに差し掛かった時に右膝部を捻り、痛みを感じた。徐々に痛みが強くなり、半月板損傷と診断された。	49	30～ 49

6	15~ 16	青果物納品業務中、駐車場にて業務車両運転席から降りた際、バランスを崩して左足を突っ張ったところ「バチッ」という音がし、左足を見ると腫れ上がり、アキレス腱断裂と診断された。	54	100 ~ 299
6	3~4	物流センターチルド庫内で仕分け作業をする際、パレット上に荷物を載せる作業を繰り返していたところ、両足（特に左足）膝の裏側に違和感と痛みを覚えた。	49	30~ 49
6	14~ 15	営業先の書店から駐車場に移動中、階段を踏み外し、右足首を捻挫した。	29	1~9
7	16~17	麦出庫のため、フレキシブルコンテナの上で作業を行い、作業を終えてコンテナから降りる際に、左足かかとから着地し亀裂骨折したもの。	67	50~ 99
7	10~11	訪問マッサージの施術を行うために訪れた老人ホーム内の廊下を移動中足を滑らせ、手すりに手をかけたが、左肩に体重がかかり捻挫した。その廊下は、清掃中で濡れていたため滑りやすくなっていた。	60	10~ 29
7	14~15	惣菜作業場でとんかつを揚げていた時、側にあった番重が崩れそうになったため咄嗟に左手で押さえようとしたところ、その反動で右手がフライヤーに入ってしまった。当日は発生時間も遅く、市販の薬を自ら塗り、冷やした。	41	100 ~ 299
7	11~12	洗濯室内に水が垂れており、気づかずに歩行した際に滑り、仰向けの状態で転んでしまった。	72	100 ~ 299
7	16~17	当日、本人は32Aダイヤの担当で点呼を終え、営業所の屋外駐車場において出発準備をしていた。その時突然ハチに追いかけられ営業所屋内に避難しようとした際、入り口の段差（約3cm）につまずき転倒、手をつく間もなかったため、左肩・腕あばらを強打し、打撲（全治三週間の診断）また、その時かけていた眼鏡のフレームの破損により、左頬に4針縫うケガを負った。	37	50~ 99
7	10~11	作業開始前の準備中、洗浄機後ろに敷いてあるステンレスのスノコに足を取られ転倒、その際に準備していたラック及び台車に左脇腹を強打し肋骨を折ってしまった。	58	30~ 49
		カウンター準備中に、立ちカウンターから景品の入ったカゴを持ち上げたところ		100

7	10~11	ろ、腰を負傷。	52	~ 299
7	14~15	放課後等デイサービス事業所で、児童の指導を行っているときに、児童の一人が突然帰宅衝動に駆られて事業所玄関に向かって走り出したため、制止しようと追いかけたところ、玄関の段差に足を取られ足首を捻った。	67	1~9
7	16~17	店内にて、自社製品（ビール類全て）の積み上げメンテナンス及び、既に積み上げてある商品含め、期限をチェックしてケースを入れ替えて積み上げ作業を行ったところ、左親指のケガ治療中で指をかばって大量のビールケースの入れ替えをしていたため、手をかばうため、通常の体勢での作業ができないまま持ち上げ、積み上げを行い、腰に負担がかかってしまった。	45	100 ~ 299
7	15~16	店舗レジ周辺にてゴミを集める作業中、ゴミ袋を右手に持ちレジ出入口から出ようと右足に体重を乗せた時に膝を捻ったような感じがあり崩れ落ちそうになった。慌てて立ち上がったが右足に体重をかけると膝に痛みがあり動かすことも立っていることも出来ない状態になった。	44	10~ 29
7	14~15	勤務先マンション団地、2号棟と自走式駐車場との間の通路の上にある落下物防止用の金網ネットにあるゴミを除去しようと、同棟の2階廊下の手摺（1.3m）からネットの端板（幅10cm）に右足から降りたところ、右足が突っ張ったように感じた。その時痛みはなかったが、帰宅後の夜から右臀部が痛み出し、翌朝立ち上がると、失神した。検査結果を見てもらった後、かかりつけのクリニックで鎮痛の注射を受け少し痛みは和らいだが以降続けて治療を受けることになった。	63	1~9
7	9~10	点検対象の橋梁付近の路上で規制看板等の確認をするために高さ0.73mの擁壁を乗り越えようと、擁壁天端に左足をかけ立ち上ろうとした際にバランスを崩し、右足から路面に着地した。この時の衝撃で右足膝下を骨折した。	48	30~ 49
7	11~12	お盆の万灯供養ローソク立の設営作業中、高さ60cm位の鉄柵を跨いだ時に、足を下ろしたところが少し斜面になっているのをよく見ていなかったことから、左足首を捻挫した。少し痛みはあるも歩くことはできたが、腫れが酷くなってきた。	39	100 ~ 299
		ご契約先にて、懐中電灯を使用して物件の外周を巡回点検中、懐中電灯の光に対し、蟬が複数、飛び込んできた。驚いてバランスを崩してしまい、幅15センチほ		10~

7	3~4	どの側溝で足を挫いた。当初痛みはなく勤務を続行したが、足首付近が大きく腫れて痛みが酷くなってきた。骨折していたもの。	37	29
7	13~14	職場で犬を持ち上げたり降ろしたりする作業の時に急に腰に激痛がはしり歩行が難しくなった。	27	1~9
7	10~11	外側に張り出した部分を塗装する目的で脚立を登り降りする最中、脚立から地面に降りた時に右足下腿に激痛を感じ、起立、歩行が困難な状態になった。	48	1000 ~ 9999
7	8~9	トラックの定期点検中、膝をついて車両の下のスタビライザーパッドを取り外そうとした際、腰をひねって急に鋭い痛みを感じ、動けなくなった。	44	1000 ~ 9999
7	14~15	トレーニングルームで、トレーニング用重量器具の片付けを連続的に行った。その時点では腰痛の兆候はなかったが、次の日の朝、腰に痛みを感じ、急性腰痛症と診断された。	48	1000 ~ 9999
7	14~15	家畜診療所にて、体重概ね600kgの手術牛を係留場から手術室内へ左手に頭絡、右手に手綱を引いて搬入していた時に急に牛が走り出したので、頭絡を持ったままの左手で制しようとした際に牛が首を激しく振った為に手首を捻った。	41	300 ~ 499
7	7~8	牛舎（タテ約40m、ヨコ約30m）にて牛舎の見回り作業をしているとき、柵の外に出ていた牛（約300~400kg）がいたので、柵の中に戻そうと追い込みをしていたところ、牛が方向を変えて被災者の横を通り過ぎようとしたので、牛の前を塞ごうと動いたところ右足アキレス腱を切断したものである。	30	50~ 99
7	10~11	業務上、会員宅にて正座の状態の説明していた最中に足が痺れ、説明終了後すぐ立ち上がり数歩程歩いた後にバランスを崩し、右足の甲が床に着地し骨折した。	27	10~ 29
7	16~17	社内倉庫で書類を探していた際、書類が入ったダンボール（A4、500枚束×10束）を足元から持ち上げたとき、腰に痛みがはしった。	42	50~ 99
7	12~	オフィス内のサーバールームで、保管してあるサーバーに付いている番号を書類と目視で確認した。不安全な環境ではないが、サーバーがたくさん保管しており、高所にもサーバーがあるため、上を向いて目視する場合もある。当日は、作	37	30~

	13	業が長引いたので長時間上を向く作業姿勢をとっていたため、首に負担がかかった。		49
7	14～ 15	表彰式会場において、控室に保管していた賞牌の確認をするため、およそ1kgの賞牌14個が入った段ボールを収納棚下段から取り出そうとしたところ、想像以上に重かったことと、中腰の不適切な姿勢であったことから、腰に大きな負担がかかり、痺れがはしり下半身に力が入らなくなり倒れた。	33	500 ～ 999
7	15～ 16	店内で品出し作業中に、お客様が転倒するのを支えたときに背中を打撲した。	71	100 ～ 299
7	8～9	化石の進入路においてハチの駆除をしているとき、駆除剤を噴射した際に一斉にハチに襲われ、逃げるために走り出した際にバランスを崩し、右足アキレス腱を断裂した。	62	—
7	10～ 11	8階バックヤードにて、開店準備のため品出し中、ダンボールを持ち上げて台車にのせる際、腰（真ん中辺り）に激しい痛みがはしり、座った状態となり、横になった状態から動けなくなった。	47	50～ 99
7	9～ 10	階段で、掃除機を掛けていたときに足を捻った。	59	10～ 29
7	10～ 11	自社倉庫にて品物の加工作業をしているとき、屈んだ状態で製品が倒れないように持ったまま、横に置いていた道具を取ろうと身体を右へ捻ったところ、右膝から鈍い音がして動けなくなった。	58	1～9
7	15～ 16	倉庫内において、商品ピッキング作業をしているときに、商品の入った箱を持ち上げた際、本来ならば腰を落として商品を持ち上げなければならなかったところ、不意に腕の力だけで持ち上げたため、腰に負担がかかり負傷した。	31	10～ 29
7	16～ 17	倉庫にて、2人で大型の冷蔵庫を運べるかテストで持ち上げたとき、腰を痛めた。	52	300 ～ 499
		店舗通路にて、冷蔵商品の補充作業をし、他売場の商品が少ないため、違う缶		

7	11～ 12	キャリアに載せ替えようと、最下段の500ml缶1ケース（約13kg）を持ち上げたとき、腰に電気がはったような激痛があった。	49	10～ 29
7	14～ 15	組合員宅にて、保冷庫からイチゴ苗の移動作業中に転倒し、腰をひねり動けなくなり、腰捻挫と診断された。	30	10～ 29
9	11～ 12	当社で、業務のため階段を上る際に、左足をひねり負傷したものである。痛みを我慢して勤務していたが、痛みが増してきたため受診したものである。	39	30～ 49
9	10～ 11	サブアリーナ屋根ひさし部分の融雪ヒーターの目視点検をするため屋根の真下に行こうとし、急な斜面を登ろうとした際に、助走が少なかったため右足に急激に負担がかかり、負傷した。	65	30～ 49
9	10～ 11	職場のカウンター内で床に座って事務作業をしていて、書類を取ろうと立ち上がる際に、左アキレス腱部に激痛が走り、立てなくなった。	25	10～ 29
9	10～ 11	病院4階西病棟で台車からオリコン（大）を持ち上げ、狭い廊下を運搬時に腰を痛めた。	42	10～ 29
9	13～ 14	WEBサイトに掲載するコンテンツの取材としてポリファニー・デジタルに伺った、テレビゲームを行ってもらうために弊社で用意した撮影用の椅子の足を固定する作業が発生。他に対応できる人がいなかったため重さ約20kgの椅子を高さ20cmの4つの木材に乗せて固定させる作業に従事。膝をつきかがんだ状態や椅子の下に潜り込むような体勢（高さ50～60cm）で20分ほど木材に固定する作業を行ったところ、腰に痛みが走り作業ができない状態となった。その後しばらく様子を見て退社したものの、翌日には立てない状態となったため救急車で搬送、そのまま5日間の入院となった。	30	10～ 29
9	18～ 19	書類の箱を元の位置に戻そうと持ち上げた時に、右腕にブチッという痛みが走り、当日受診し右前腕部挫傷と診断された。箱の大きさは、（30×40×30cm、6～7kg）あわてて持ち上げたため、右腕に大きな負担をかけてしまった。	50	300～ 499
9	22～	住宅街路上にて、エンジン不始動のお客様の車両を弊社トラックへ積み込む為、作業可能な場所まで手押しでの移動が必要となる、移動の際に地面の傾斜により	34	10～

	23	無理な力が加わり、突然腰部に激痛が走り動けなくなった。		29
9	22～ 23	エンジンから冷却水用ホースを取り外す作業を行っていた。パイプとホースが固着し、抜けにくくなっていたため、ホースを両手で持ち全体重をかけて引っ張った所、ホースが抜け、姿勢のバランスを崩し、後方に転倒しそうになり、右足を踏ん張った際に痛みが走った。精密検査結果、右腓骨筋腱脱臼	47	50～ 99
9	13～ 14	太陽光パネルのアルミ枠の外し作業（倉庫内にて）において、パネルの表面に張り付いているアルミを手で勢いよく剥がした際に、手で先端を持たず中間部分を引っ張り、アルミ枠の端が反動で跳ね上がり、左目にそのアルミ枠の先端が当たり損傷。	47	50～ 99
9	11～ 12	配達業務中の顧客玄関にて階段を下りる際に足をひねった。	64	100 ～ 299
9	16～ 17	現場にてコンテナ修理の作業中に、キャタツから降りようと右手をかけた時、右肩を脱臼した。	30	10～ 29
9	22～ 23	当社、車庫に於いて、クレーン車より降りる際、クレーンステップ使用し地上に降りたところ、敷鉄板の段差で誤り足をひねり、右足を負傷する。	47	30～ 49
9	13～ 14	倉庫内で商品を棚から下ろす際に、背伸びをして腕を伸ばして取った時に痛めた。	49	30～ 49
9	8～9	作業道具の保管場所で耕運機を軽トラックの荷台へ2名で左右に分かれて耕運機をつかみ、「せーの」の合図で持ち上げ軽トラックの後ろ側から載せようとした時に腰に痛みを感じた。軽トラックに載せる時の体勢がよくなかったと思われる。	34	10～ 29
10	18～ 19	当社6階のオフィス内にてデスクワークをしていた際、自席から立ち上がる時に、左足に体重がかかってしまい、左膝が内側に入り、左内側半月板を痛めた。	25	10～ 29
10	9～ 10	エリア・コンシェルジュカウンター付近で発生。業務の一環で、近隣の中学生を職業体験として受け入れる。受け入れた中学生1名が体調不良を訴え、コンシェルジュ休憩室で休めるよう移動中にその生徒が倒れこむ。被災者が駆けつけ近く	45	300 ～

		の長いすに座らせようと抱えたところ、腰を痛めた。		499
10	17～ 18	住区センターの玄関ホールで、学童の児童のお迎え対応中に小一男児が寝ころがっていたため両腕を引き、体を起こそうとしたところ、バランスを崩し、児童の頭をかばって倒れないよう右足をふんばったところ、右アキレス腱を断裂してしまった。	44	10～ 29
10	9～ 10	得意先から大型トラックの引取依頼があり準備作業中、運転席から下車する時に、両手で手すりを握り、ステップを一步、一步降りていたが、左足が接地し体重をかけた時に左ふくらはぎに激痛が起こった。	56	30～ 49
10	13～ 14	通夜振る舞いの準備中、台車の上に、きのこ汁の入った真空パック（1キロ弱）7パックを入れた番重2段のうち、上の1段目を、盛り付け台に上げる際、腰に違和感を抱き、その場で動けなくなった。	57	50～ 99
10	8～9	指定された病院にて、ご遺体をのせたストレッチャーを低い位置（20cm位）から腰の高さ（1m位）に上げようとしたところ、背中から腰にかけて激しい痛みを感じた。	33	100～ 299
10	11～ 12	廃品の重要物を運んでいる時、車を降りる際泥のぬかるみに足をとられ捻り、挫いた。	40	10～ 29
10	20～ 21	当日開催されたコンサート終演後、後片付け中にドラムを持ち上げようとして負傷したものである。	26	100～ 299
10	11～ 12	11区付近の倒木を撤去及び処理場への運搬中、処理場までの移動距離があった。かつ、階段の上り下りもきつく、人力での運搬により身体に強い負荷がかかり腰を痛めた。	58	10～ 29
10	16～ 17	車椅子に座っている利用者を抱えようとした時に腰にビシッと痛みが来たことによるものであると思われる。それ以降、腰のみならず左膝も痛みが出るようになる。	30	10～ 29
		介護事業部事業所外のトイレを使用するために、徒歩3～4分程度離れたトイレを使用した後、歩いているときに足を捻った。（外のトイレを使用していた理由：		

10	10～ 11	事業場内のトイレを使用する際、使用する音が事務所に聞こえ、男性職員が「聞こえるね」などの会話をしているのを耳にし、事業場内のトイレの使用に抵抗を感じたため。）	50	50～ 99
11	7～8	シェアバイク（自転車）の再配置業務をしていた。自転車をトラックから降ろす作業中、トラックの荷台へ上がる時に、右足ふくらはぎに激痛が走って、そのまま動けなくなってしまった。	47	—
11	10～ 11	広場の排水柵清掃作業中に、柵から外して立て掛けていた約40kgのグレーチングを一人で運ぼうとして、中腰で前かがみになりグレーチングを持ち上げたところ腰に強い痛みが生じた。しばらく作業を続けたが徐々に痛みが増してきたため病院で受診の結果、筋々膜性腰痛症との診断であった。	49	10～ 29
11	20～ 21	授与所の場所から1F事務所に移動中に、境内の下り石段を誤って踏み外してしまった。	56	30～ 49
11	16～ 17	当社ガレージ内を移動中、敷鉄材の段差で誤って躓き、足を捻った際に右足関節を捻挫する。	66	30～ 49
11	17～ 18	検針業務で長時間の歩行、立ち座り作業で右膝に強い痛みが発生し病院を受診したところ、右膝内側半月板損傷と診断された。	56	50～ 99
11	10～ 11	公園出口前で、トラックの荷台に自転車（26インチシティサイクル、重量約20kg）を積み込む作業中、舗装された路面上に駐車したトラックの荷台（高さ150cm＊アオリ部分を含む）まで自転車の積み込み作業をしている最中、胸の高さ以上に自転車を上げ、腕に負荷がかかり痛みが走った。	62	50～ 99
12	5～6	雪によりETCレーンのセンサー異常が発生したため、ETCレーンにてセンサー周りの除雪作業を行っている際、立ったり、屈んだりを繰り返しているうちに腰痛を発症したものである。	38	10～ 29
12	23～24	代行業務中に車を降りたときに地面が凍っていた為、バランスを崩し転倒しそうになりふんばった結果、右足首に無理な力がかかった（転倒なし）。	41	10～ 29
12	14～15	A棟の共用部点検のため、屋上倉庫へ上るための梯子を設置し、屋上から階段で戻る際に隙間の段差で足を滑らせて右足を捻ってしまった。	65	50～ 99

12	15~16	書庫キャビネットの扉（観音開き）を開けるためキャビネット前に仮置きしてあった台車を手前に動かそうとした際に、台車に3段積んであったコンテナボックス（高さ120cm、50kg程度）が倒れそうになった為、咄嗟に両手で支えたときに右手小指に強い力が加わり負傷した。小指が少し腫れたが、直ちに診察を受ける程ではないと思い、当日中は病院へ行かなかったが、翌日、右手小指の痛みと腫れが治まらず病院で受診した。	45	100 ~ 299
12	10~11	仏壇を引き取りに2名で顧客自宅へ訪問し、お礎あげの仏壇を玄関内の上り框より運び降ろす際、体勢不十分な状態で持ち上げたところ、仏壇上部が不安定な状態となった。咄嗟に仏壇を落とさないように不自然な体勢のまま右足で踏ん張った為、右足側面に加重がかかり、右足の第5指を骨折し、患部をバンドで固定する処置を受けた。	61	1~9
12	16~17	売物件土地にて、中腰で整地作業中、腰に痛みが出た。	41	1~9
12	21~22	コンテナへの貨物積み込み作業を行い、作業場を移動するため、コンテナを仮置きする高さ50cm程のプラットホーム上を歩行し、プラットホームから下りた際に左足を捻り、暫く休憩したあと帰宅した。翌日に病院で診察を受け、左足関節外果骨折で全治2ヶ月との診断を受けた。	23	100 ~ 299
12	20~21	プリンター（50kg程度）10数台を移動する作業で、2日間カートからの上げ下ろし等を行ったところ、両腕および左手首を痛め、病院を受診し、肉離れとの診断を受けた。	47	50~ 99
12	11~12	プールサイドから水中ウォーキングの指導をしているとき、右・左に5回ジャンプし、そのあと回転するという動作の手本を見せているとき、腰を捻った。その後、腰から左足にかけて痺れだし、病院を受診したところ、第3腰椎と第4腰椎の間が狭くなっており、神経を圧迫しているために痺れが出た。	65	50~ 99
12	10~11	清掃場所を移動するため、階段の手すりを持ちながら降りていたところ、足を滑らせ階段から落ちそうになったため、右手で手すりを掴んで体を支えた際、転倒は免れたが手すりに顔をぶつけ、左右の手にも痛みがあり、右手親指第一関節の剥離骨折となった。	53	100 ~ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html